

# FPに求められるがん患者へのアドバイス講座 がん罹患後の家計の見直し基礎講座

第1回 東京開催（2018年3月）、第2回大阪開催（10月）の参加総数は50名を超える、好評の講座の第3回です。毎回全国から参加されています。

健康な方ががんになった場合、FPとしてどのようなアドバイスができるでしょうか？医療現場でがん患者さんへの相談業務を行っているFPが、事例を用いたアドバイスの実際や家計アドバイスの考え方、対応など具体的にお伝えします。

## （第1部）「FPに求められる がん患者へのアドバイス講座」

講師：岡本英夫（NPO法人がんと暮らしを考える会 副理事長  
FPフェア2018でも登壇）

時間：10：30～12：30 受講料：4,320円

課目：倫理 単位数：AFP・CFP共に2単位

内容：がん診療拠点病院での相談対応と事例紹介

## （第2部）「がん罹患後の家計の見直し基礎講座」

講師：黒田尚子（「がんとお金に関するスペシャリストとして  
医療機関、医学会などでも講演）

時間：13：30～16：30 受講料：5,400円

課目：リスク 単位数：AFP・CFP共に3単位

内容：がん罹患者との相談時に留意すべきポイント、実際の相談事例  
に対応したロールプレイングなど

■開催日：3月9日（土）

■場所：

中央大学駿河台記念館

（東京都千代田区神田駿河台3-11-5）

■申し込み・お問い合わせ

近代セールス社ホームページより



企画・協力：がんと暮らしを考える会

看護師、社労士、ファイナンシャルプランナー、弁護士、税理士などの専門家が参加し、2011年よりがん患者の経済的な問題に取り組んできたNPO法人です。講師陣が所属し相談事業や研究活動を行っています。